

プロダクトデータシート

Sikasil® SI

1成分形シリコン系シーリング材

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	1成分形シリコン
色 (CQP001-1)	ブラック、クリアー
硬化機構	湿気硬化
硬化タイプ	脱オキシム形
密度 (未硬化)	1.03 kg/l
形状保持性 (CQP061-4 / ISO 7390)	良い
施工温度範囲	施工環境 5 ~ 35 °C
スキントイム (CQP019-1)	10分 ^A
タックフリータイム (CQP019-3)	20分 ^A
硬化速度 (CQP049-1)	グラフ参照
硬度 (ショアA) (CQP023-1 / ISO 48-4)	20
引張り強度 (CQP036-1 / ISO 527)	1.0 MPa
100% モジュラス (CQP036-1 / ISO 527)	0.3 MPa
破断時の伸び (CQP036-1 / ISO 527)	500 %
引裂き強度 (CQP045-1 / ISO 34)	2.0 N/mm
適応温度範囲	-40 ~ 150 °C
保存期間	12ヶ月 ^B

CQP = Corporate Quality Procedure

A) 23°C / 50%r.h.

B) 25°C以下で保存

製品概要

Sikasil® SI は、空気中の湿気と反応して室温で硬化する1成分形シリコン系弾性シーリング材です。耐久性、耐候性、および耐熱性に優れており、多くの被着材に対して良好な接着性を示します。JIS A 5758 建築用シーリング材の耐久区分(G-30SLM-9030G(SR-1)、G-F-20LM-9030(SR-1))に相当しています。

特長

- 耐久性、耐候性、および耐熱性に優れる
- カートリッジガンでの押し出し性とヘラ仕上げが良好
- 多種多様な被着材に対する良好な接着性
- JIS A 5758 建築用シーリング材 耐久性区分 (G-30SLM-9030G(SR-1)、G-F-20LM-9030(SR-1)) に相当

適用範囲

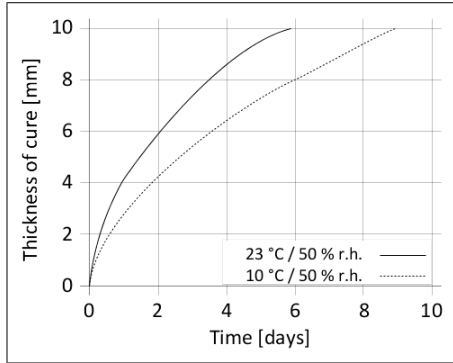
Sikasil® SI は、多種多様な被着材に良好に接着し、恒久的な弾性シールに適しています。耐候性、耐熱性に優れるので、ガラスまわりの目地や水まわり(キッチン、洗面、浴室など)の使用にもお使いいただけます。

応力亀裂を起こしやすい材料に Sikasil® SI を使用する場合は、材料メーカーに確認の上、使用前に現物の被着材で試験を実施してください。

本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

硬化機構

Sikasil® SI は空気中の水分(湿気)との反応により硬化します。一般的に低温低湿時は空気中の水分が少なく、硬化は遅くなります。(グラフ1参照)



グラフ1: Sikasil® SIの硬化速度

施工方法

下地処理

表面は清潔で乾燥させ、グリス、オイル、そしてホコリを完全に除去してください。表面処理は、被着材の種類や仕様によって決まり、長期的な接着には極めて重要です。

施工

Sikasil® SI は5 °Cから35 °Cの間で施工することができますが、反応性および施工性能の変化を考慮してください。被着材とシーリング材の最適温度は、15 °Cから25 °Cの間です。Sikasil® SI はピストン式のハンドガン、エアガンまたは電動ガンで塗布することができます。施工に関するご質問等は、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスまでお問い合わせください。

仕上げ

均しおよび仕上げは、シーリング材のスキントイム内に仕上げてください。Sikasil® SI を均す際は、接着面の濡れをよくするために、ヘラなどで目地や塗布面に押し付けるように均してください。表面仕上げ剤は使用しないでください。

除去

硬化前の Sikasil® SI は、Sika® Remover-208 または他の適切な溶剤を用いて工具や機器から取り除いてください。硬化後は機械的に取り除くしかありません。手など皮膚に付着した場合は、直ちに Sika® Cleaner-350H のようなウェットタオルで拭き取るか、適切な工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。溶剤は使用しないでください。

上塗り塗装

Sikasil® SI は上塗り塗装できません。

施工限度

Sikasil® SI の硬化や物性に影響を与える材料を除外するには、直接または間接的に接触しているすべての隣接材料を試験して確認する必要があります。

2種類以上の異なる反応性シーリング材を使用する場合は、先に塗布したシーリング材が完全に硬化してから、次のシーリング材を施工してください。

石材目地やタイル、ホーロー、塗装パネルなどの外装目地にシリコンシーラントを使用すると、目地周辺が汚れることがあります。使用の際は、事前にご確認ください。

シリコンオイルの染み出しや、目地周辺へのはっ水汚染が発生することがありますので、ご注意ください。

構造シーラント(SSG)用途には、使用しないでください。

その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスにお問い合わせください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート(SDS)

荷姿

カートリッジ	330 ml
--------	--------

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。